# 千葉県立美術館 令和7年度展示計画

4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月 コレクション 民藝 MINGEI 第74回 オランダ×千葉 撮る、物語る― 鉄絵銅彩 神谷紀雄陶展 没後50年 髙島野十郎 展 2 千葉県展 サラ・ファン・ライ&ダヴィット・ファン 美は暮らしのなかにある 令和7年7月18日(金)~9月28日(日) 春風陶花 千葉県立 ・デル・レーウ×清水裕貴 令和7年4月22日(火)~6月29日(日) 美術館 I-4-①コレクション紹介 令和8年1月27日(火)~4月5日(日) 令和7年11月15日(土)~令和8年1月18日(日) 【前期】 Ⅲ-1-①想像力を育み感性を刺激する鑑賞、体験 I-1-3)他分野とアートの融合 100選 Ⅲ-1-①想像力を育み感性を刺激する鑑賞、体験 10月11日~10月19日 I-4-①コレクション紹介 I-1-④国内外のアーティストとの交流 (日本画・彫刻・書 I-2-①デジタル技術を活用した体験 I-4-②アーティストの顕彰 1月28日 ●晩年を柏市で過ごし野田市でその生涯を ●「衣・食・住」をテーマに、様々な時代 I-4-①コレクション紹介 閉じた髙島野十郎の過去最大規模の回顧 ~4月13日 や地域の日々の暮らしを支えた国内外の 展で、当館を皮切りに、巡回展を開始す 作品約150件を展示し、優れた民藝を紹介。 ●都市のストリートやルイ・ヴィトンな ●千葉市を拠点に活動を続ける神谷は、 【後期】 |-4-① |コレクション紹介 るもの。 どの仕事で注目されるオランダ人若手 10月23日~11月3日 ●千葉県我孫子市から始まった「民藝運 を得意とする陶芸家。 写真家、サラ・ファン・ライ等の作品 ●人気の「月|をテーマにした作品をはじ (洋画・工芸) 動しの歴史に絡めたコレクション等も紹 展で、県立美術館では初の写真展。 め150点あまりで構成。書簡や日記など 介し、県の歴史への理解を深めてもらう。 美術館の ●日本伝統工芸会正会員として半世紀以上 から髙島の人間像にも迫り、その画業や 代表作品 ●アーティスト本人によるトークイベン ●千葉県美術会との ●民藝品の販売を大規模に展開し、鑑賞体 芸術観の背景を読み解く。 100点を トなどを開催(予定)。 験を自宅にも持ち帰り、アートを生活の 共催による県内最 一挙に紹 認定されている。 ●本展に関連したコレクションもあわせ 中で感じるきっかけとしてもらう。 大の美術公募展。 ●美術館のコレクションからガラス工芸 介する展 て紹介する。 ●「千葉県展| 史を代表する作家として 作品や現代美術を中心に紹介する関 覧会。 過去の代表作や新作を紹介。 連展示。 ●コレクション関連展示 ●コレクション関連展示 民藝運動前夜一我孫子時代の柳宗悦と白樺 ●夜間開館 ●コレクション関連展示 ●コレクション関連展示 コレクション 第49回 【ドイツからの アーティスト うみのもりの ・ハイライト 千葉県 アーティスト受入れ】 ・フォロー 玉手箱5 テ (障害者アート)

6月11日~7月13日 (新規)

I-4-①コレクション紹介 Ⅲ-1-①想像力を育み感性を刺激 する鑑賞 体験

- コーナーのスポッ ト導入
- ●アンケートを実施 し、今後の常設展 示に向けた県民の 意向を問う。



- 身近にある植物を題材にした豊かな表現
- 工芸部門で活躍し、「陶芸 鉄絵銅彩| 技法で千葉県指定無形文化財の保持者に

●コレクション展示

### 移動美術館 (成田市)

9月20日~ 10月13日

- I-4-①コレクション紹介
- ●美術館の所蔵作 品を成田市文化 芸術センターに 運び開催する展 覧会。

# 10月21日~12月中下旬

I-1-④国内外のアーティストとの交流 Ⅱ-2-③アートを媒介としたコミュニティ Ⅲ-2-①滞在制作プログラム

- ●デュッセルドルフからアー ティストを受け入れ、千葉県 内で滞在制作を行うとともに 成果展を実施。
- アーティスト・トークやワー クショップ等を美術館で開催 し、地域住民との交流の場を 設ける。
- ●アーティスト・フォローアッ プ関係のアーティストや県内 で活動するアーティストとの 交流の場の創出に協力しても らう。

1

ス

交換成

果

作

品

発

表

12月2日

~14日

●県が設置して いる「障害者 芸術文化活動 支援セン ター| による 障害者アート の展示。

1月20日~

2月1日

# アップ事業 成果展

3月9日~22日

●既存の枠にと らわれない若 手アーティス トを発掘、支 援する県事業 に参加した アーティスト による成果展

# 千葉県立美術館 令和7年度主要事業計画

